

第 37 回日本呼吸療法医学会 第 1 回理事会 議事録

日 時：2014 年 10 月 23 日（木）13：00～16：00

場 所：東京八重洲ホール 9 階 902 会議室

出席者：川前金幸（理事長）、大塚将秀、尾崎孝平、落合亮一、小谷 透、竹田晋浩、
多治見公高、西田 修、橋本 悟、藤野裕士（各理事）、氏家良人、妙中信之（各監事）

欠席者：布宮 伸（理事）

[敬称略]

陪 席：山崎由華、宮本明子（事務局）

【開 会】（川前理事長）

【報告事項】

1. 前回理事会・第 36 回社員総会議事録（案）について

確認のうえ承認された。

2. 事務局からの報告

妙中監事（前事務局担当理事）から報告があった。会員総数 2,200 名（概ね、医師 46%、看護師 25%、臨床工学技士 21%、理学療法士 6%）、賛助会員 11 社であった。会員総数は増加の傾向にある。

3. 第 36 回日本呼吸療法医学会学術集会報告

多治見前会長から学術集会参加人数、収支決算、医工連携事業などについて報告があった。

4. 第 37 回日本呼吸療法医学会学術集会準備状況

橋本会長から報告があった。

5. 専門医制度規則の修正について

藤野理事（専門医委員会委員長）から説明があった。専門医および専門医認定施設の更新時登録料の支払いは不要となった。

6. 医師セミナー申込状況について

川前理事長から申し込み状況について報告があった。

7. 早期導入を要望する医療機器等に関する要望書

一酸化窒素管理システム「アイノベント」の早期導入について審議があり、日本集中治療医学会、日本医療ガス学会とともに要望書を提出することになった。

8. その他

1) 持ち回り理事会決定事項の承認

持ち回り理事会議事録が承認された。落合理事から税務処理について追加説明があった。

2) 次回理事会について

次回以後の理事会日程は次の通り：

平成 27 年 2 月 19 日（木）、同年 4 月 28 日（火）、同年 7 月 16 日（木）

【審議事項】

1. 各委員会の委員長・担当理事について（川前理事長）

川前理事長より資料に基づいて説明があり了承された。副理事長は竹田理事、事務局担当理事は大塚理事に決定した。新たに財務委員会が設置された。社会保険委員会の担当理事は落合理事に、危機管理委員会の担当理事は小谷先生に決定した。

2. 第 20 回臓器移植関連学会協議会丸川先生の出席について

川前理事長より、丸川征四郎名誉会員からの報告について説明があった。本会も協議会に参加していくことになった。

3. 倫理委員会の設立について

落合理事から倫理委員会設置の必要性について説明があり、設置することとなった。
委員長候補として行岡秀和会員が推挙された。外部委員を入れて 5 名の委員会とする。

4. 専門医更新認定対象者の承認について

専門医委員会の決定に基づき更新認定対象者 63 名が承認された。

5. 「呼吸パターンアセスメントの指針（仮）」WG の立ち上げについて（尾崎理事）

尾崎理事から説明があり、議論の結果、指針作成のためのワーキンググループを立ち上げることになった。

6. 医工連携について

橋本理事から「医工連携セッション継続のための提案」があり、また、中川聡会員から「医工連携委員会設立のお願い」が提出されたことが議題となった。議論の結果、委員会を設立し、中川聡会員を委員長、多治見前会長、橋本会長を委員、西田副会長を担当理事とすることが決定された。

7. 医師以外の職種の理事枠について

川前理事長から説明があり継続審議となった。将来計画委員会で議論する。

8. 理事・監事の任期について

妙中監事（前事務局担当理事）から、定時社員総会にて決定されたごとく、理事の定数、学術集会会長・副会長などを職責指定理事とすることなどについて定款・定款施行細則を修正し、定款については再登記を済ませたことについて報告があった。

9. ARDS ガイドラインの COI 申告について

橋本理事から、ARDS ガイドライン策定にあたり、委員会にて COI 申告をどのようにすべきかとの諮問があり、ガイドラインは学会が策定するものであるから学会規定に従うことが決議された。なお、本会の COI 規定は日本医学会のものに合わせる形で作られており、最近、日本医学会で変更があったので整合性について COI 委員会で議論すべきとの提案があった。

10. High Flow System 使用中の患者周囲の酸素濃度上昇についての注意喚起

大塚理事（人工呼吸管理安全対策委員会委員長）から、学会として注意喚起情報を公表すべきかどうかとの諮問があり、議論の結果、あえて情報提供の必要はないとの結論となった。

11. ECMO プロジェクト委員会の委員追加について（竹田理事）

藤野理事と鈴木健一（日本医科大学 ME 部）会員が委員として推挙され、承認された。

12. 機関誌「人工呼吸」の査読について（竹田理事）

世界的な雑誌でも査読者には著者の所属や名前が公開されているため、今後公開してはどうかとの意見が出された。編集委員会で検討することとなった。

13. その他

妙中監事（前事務局担当理事）から、理事会資料、定時社員総会資料について、事前にメール配信し、各自が印刷するなどして持参する形式に変更してはどうかとの提案があり、承認された。PDF 形式で送ってほしい旨の要望があった。

以上にて閉会となった。